

| |
|-------|
| 正 誤 表 |
|-------|

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。
ご迷惑をおかけして大変申し訳ございません。

2009 年 春 応用情報技術者 予想問題集

| No. | 訂正箇所 | 正 |
|-----|---|--|
| 1 | P712 問 14-1 【解説】 [設問 3]の解説 を追加 | <p>[設問 3]</p> <p>シーケンス図中にある空欄は、すべて会員による“詳細表示実行”操作に関連しており、空欄 h, i によって取得される情報は、商品の詳細情報の一部であることが分かる。この部分に関連する記述は、[オンラインショッピングシステムの概要] (2)③にあり、“商品”から取得できる商品の詳細情報の他に、在庫数、および、在庫切れの場合の入荷予定日の取得が必要である。したがって、図中の空欄は、それぞれどちらかの情報取得に関連するものである。そして、この取得順番が分かれば、空欄の内容を特定できるのであるが、問題文中には特に関連した記述がないので、他のヒントを探す。</p> <p>図中でも一番目立つ記述となっているが、空欄 j, i の部分は、矩形で囲まれており、オプションとして空欄 j の条件が満たされたときに実行されることを示している。この部分がヒントである。商品の詳細情報の一部として取得される、在庫数と入荷予定日のうち、入荷予定日は在庫切れのときにだけ表示する内容なので、下に位置する空欄 i が、“入荷予定日”ということが分かる。すると、それに関連して、その情報を保有しているエンティティである、空欄 g が“発注”であり、情報を取得するときの条件である空欄 j が“在庫切れ”の場合ということになる。</p> <p>したがって、“在庫数”が、空欄 h に入り、その情報を保有している空欄 f は“商品管理”である。</p> <p>シーケンス図のオプション（選択実行）部分をヒントに、空欄の内容を考えたら、必要な情報に着目しても、同様の結果となる。入荷予定日を表示するのは、在庫切れのときなので、入荷予定日が必要かどうかを判断するには、在庫数が分かっているわけではない。このことから、在庫数の取得が、先立って行われなくてはならないことが分かる。</p> |